

②ものづくり・商業・サービス高度連携促進事業

令和3年度予算案額 10.4億円（10.1億円）

中小企業庁 技術・経営革新課
03-3501-1816
地域経済産業グループ
地域企業高度化推進課
03-3501-0645

事業の内容

事業目的・概要

- 中小企業等が行う、革新的なサービス開発、試作品開発、生産プロセスの改善に必要な設備投資等を支援する、いわゆる「ものづくり補助金」において、複数の事業者が連携する取組を支援します。
- 「コネクテッド・インダストリーズ」の取組※を日本経済の足腰を支える中小企業等にも広く普及させるべく、事業者間でデータを共有・活用することで生産性を高める高度なプロジェクトを支援します。
※ 人、モノ、技術、組織等がデータを介してつながることにより新たな価値創出を図る取組。
- また、地域経済への波及効果をより高めるため、地域経済牽引事業計画の承認を受け、連携して事業を行う中小企業等による設備投資等を支援します。
- 加えて、幹事企業等が主導し、中小企業のデジタル化を加速すべく、前向きな投資を行う中小企業等を束ねて共通システムを面的に導入し、生産性向上を推進する取組を支援します。
- 積極的な賃上げや被用者保険の任意適用に取り組む事業者や、より多くの事業者が参画する連携体を構成してプロジェクトに取り組む事業者を優先的に支援します。

成果目標

- 事業終了後3年で以下の達成を目指します。
 - ・補助事業者全体の付加価値額が年率平均3%以上向上
 - ・補助事業者全体の給与支給総額が年率平均1.5%以上向上
 - ・付加価値額年率平均3%以上向上及び給与支給総額年率平均1.5%以上向上の目標を達成している事業者割合65%以上

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

(1) 企業間連携型

（補助上限額：2,000万円／者、補助率 中小 1/2以内 小規模 2/3以内）

複数の中小企業等がデータを共有し、連携体全体として新たな付加価値の創造や生産性の向上を図るプロジェクト又は、地域未来投資促進法に基づく地域経済牽引事業計画の承認を受けた事業者が、連携して新しい事業を行い、地域経済への波及効果をもたらすプロジェクトを最大2年間支援します。（連携体は5者まで。）

<想定される取組例（イメージ）>

- ・地域の同業他者で顧客情報や在庫情報等を共有するシステムを構築し、経営資源をシェアリング
- ・地域経済牽引事業計画の承認を受けた食品加工事業者とワイナリー事業者が、特殊食品加工機を導入し、連携して地域特産のぶどうを活用した新商品開発に取組み、観光客誘致及び地域の観光産業を活性化。

(2) サプライチェーン効率化型

（補助上限額：1,000万円／者、補助率 中小1/2以内 小規模 2/3以内）

幹事企業等（大企業を含む）が主導し、中小企業等が共通システムを面的に導入し、データ共有・活用することでサプライチェーンを効率化する取組等を支援します。（連携体は10者まで。）

- ※ 幹事企業が大企業の場合、当該大企業は補助金支給の対象外。
- ※ 企業間連携型は、参画企業全ての事業計画の策定が必要である一方、サプライチェーン効率化型は、幹事企業が代表して事業計画を策定することが可能。

<想定される取組例（イメージ）>

- ・サプライチェーンを構成する事業者間で受発注情報や在庫情報を共有するネットワークシステムを構築し、業務を効率化
- ・生産管理システムを導入して各工場の生産プロセスを効率化

②ものづくり・商業・サービス高度連携促進事業

これまでの採択実績(九州)

○地域別_採択集計(九州ブロック申請分)・採択率

		H31FY当初予算						R2FY当初予算	
		計		1次公募		2次公募		計	
		件数 (件)	事業者 数(者)	件数 (件)	事業者 数(者)	件数 (件)	事業者 数(者)	件数(件)	事業者数 (者)
採 択 数	福岡	6	9	4	7	2	2	2	4
	佐賀	0	0	0	0	0	0	0	0
	長崎	0	0	0	0	0	0	0	0
	熊本	2	5	1	2	1	3	0	0
	大分	0	0	0	0	0	0	0	0
	宮崎	1	4	0	2	1	2	0	0
	鹿児島	0	0	0	0	0	0	0	0
	(九州外)	1	3	1	1	0	2	0	0
	九州計	10	21	6	12	4	9	2	4
	全国計	123	301	96	238	27	63	29	71
応募総数		179	436	139	344	40	92	74	172
採択率(全国) (%)		68.7	69.0	69.1	69.2	67.5	68.5	39.2	41.3

<参考：R2年度公募案内サイト> ※R3FYの募集時期は未定。(R2FY 公募期間：R2.4.28～6.30)

令和2年度ものづくり・商業・サービス高度連携促進補助金サイト(事務局：NTTアド)

<https://www.nttdata-strategy.com/r2tousyo-monohojo/>

【参考】ものづくり補助金申請時の留意点

1. 補助金申請書作成の前に
 - ☑補助事業の目的の確認
 - ☑補助事業の要件確認及び申請する事業類型の確認
 - ☑必要書類の有無について確認(期限までに準備できるか等)
 - ☑電子申請用ID「GビズIDプライムアカウント」の取得(発行まで2週間程度)
2. 補助金申請書の作成について
 - ☑公募要項の「補助申請書類の記入・提出にかかる留意点」を遵守しているか
 - ☑公募要項の「審査項目」に関して書き漏れはないか。
要点を押さえ、図や表を利用して分かりやすく、簡潔・明確に記載できているか
 - ☑申請理由が「補助事業の目的」に合致しているか
3. 申請手続きに関して
 - ☑添付書類を含む申請書類に不備はないか、精査してアップロードすること
 - ☑提出方法、提出先等に間違いがないか注意すること

※主な留意点を記載しており、これに限定するものではありません。

※応募する補助事業の公募要領記載内容を熟読し、応募要領に従って申請手続きを行ってください。

- ①ものづくり・商業・サービス生産性向上促進事業
- ②ものづくり・商業・サービス高度連携促進事業

→当局の問い合わせ先

九州経済産業局
地域経済部 産業技術課

〒812-8546

福岡市博多区博多駅東2-11-1

福岡合同庁舎 本館6階

T E L : 092-482-5464

F A X : 092-482-5392